

NO. 3	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	3	平 野 武 志	
<p>1. 町長の政治姿勢について</p> <p>5期に渡る大森町政については、功績、ご自身の見解も含め、多々伺いました。現在では、渡島町村会の会長を務めるなど、実績も豊富であり敬意を表します。</p> <p>一方で、町民を含む各ジャンルの方々に話を伺うと、一般論として長期政権が故の怠慢や失敗談も多く伺いますし、大森町長においても就任当時に比べ活発性がないようにも感じます。</p> <p>我が町は、少子高齢化が進み、人口減少問題においても歯止めの兆しが見えません。将来を考えると不安であり、首長がチャレンジ精神旺盛で、町を活性化するリーダーであることを望みます。</p> <p>そこで、下記について伺います。</p> <p>(1) 国や道にも注視されるような夢プランの構想を持っているか  (2) これまでの経験を活かし、将来の町のビジョンを描いているか  (人口の推移も含む)  (3) 町長後継者の確立を考えているか</p>			町 長
<p>2. 地域漁業振興の施策実施について</p> <p>一次産業は、町の活性化にとり必要不可欠であります。これまでも漁業振興策として様々な支援をしてきたのは把握しています。施設の整備はもちろん、継続している放流事業は一定程度の成果も出ていますし、現在進行形で取り組んでいる事業も今後、漁獲増につながることを期待します。</p> <p>しかしながら、漁業者の経営状況は大変厳しく、大半の漁業者は将来へ不安を抱えています。</p> <p>現状の課題について、一部を示します。</p> <p>①漁獲量の低迷  ②燃料の高騰  ③人手、後継者不足  ④漁船・漁具の老朽化</p>			町 長

特に後継者不足については深刻で、今後さらに漁業者が減少していくのは時間の問題です。優先順位としては、経営の安定・収益増を図ることが諸課題の対策として必要だと考えます。

そこで下記について伺います。

- (1) 担当課の増員で一次産業向上のスペシャルチームの形成
- (2) 大胆な稚魚放流事業
- (3) 投資や整備に対する大胆な補助

### 3. 高齢者に優しい町づくりについて

町長が掲げる「福祉都市木古内」において、病院や特養の充実、あるいは各種健診、予防接種、保険適用外事業などについても担当課の努力の中、遂行しています。まだまだ見直すべき事業や新規事業の検討もすべきですが、高齢者に優しい町の整備をするべきと考えます。

そこで下記について提案します。

- (1) 町内の公共施設への手すり整備  
(特に玄関先や部屋への出入り口・トイレ等)
- (2) 買い物や病院、地域の会館までの道のりへ休憩できるベンチや椅子の設置
- (3) 理想は全てのバリアフリー化  
(せめてシルバーカー通過に不具合がある段差の解消)

町 長